

デフメンターを目指すろう者のための

参加費無料

交通費・宿泊費支給

デフメンター 研修

●オンライン講座＋合宿

デフメンターとは
親御さんにとって
最も身近な「ろう者」。
ロールモデルと
言語モデルの
役割を果たします。



手話コミュニティに縁のないろう・難聴児をもつ親御さんに、手話での支援を行う際にはデフメンターの存在が欠かせません。

そこで今回、「親御さんに一番近いろう者」であるデフメンターになるための研修を行います。本研修では、子育て支援の基礎をオンライン講座で学んだ上で、合宿ではデフメンターの果たすべき「ロールモデル」「言語モデル（日本手話）」「親子コミュニケーション支援」について、ワークショップ形式で学びます。

オンライン講座と合宿はセットで受講していただく必要があります。

オンライン講座

2026

2/1^①～3/8^②

- 事前学習として、期間中にオンライン講座（10時間）を受講してください。
- 講座を受講後、課題を行い提出していただきます。

合宿（1泊2日）

2026

3/14^③～3/15^④

会場
宿泊

JTB フォレスタ（東京都多摩市）

<https://www.jtbcorp.jp/jp/company/foresta/>



交通

京王線 / 京王永山駅

小田急線 / 小田急永山駅

から徒歩3分

参加条件

デフメンターを目指すろう者
（日本手話を第一言語とする方）

定員

20名程度

参加費等

参加費無料・宿泊費・交通費支給

・参加費用、宿泊費・交通費を主催者が負担いたします。

・食事代の一部は自己負担となります。

※自己負担：700円＋2日目の昼食代

※その他、旅程によっては前泊・後泊の宿泊費等が自己負担になります。

プログラムの詳細や申込み方法等については次のページをご覧ください。

■オンライン講座プログラム

受講期間 **2/1** (日) 00:00 ~ **3/8** (日) 23:59 まで

●期間中にオンライン講座(10 時間)を受講してください。

●オンライン講座受講後、課題を行い提出してください。

タイトル	概要	再生時間
子育て支援の基本	子育て支援に必要な基礎を学ぶオンライン講座です。乳児保育、子どもの人権、保護者・関係機関とのコミュニケーションのポイントなど。映像と字幕で学習します。(株式会社 保育のデザイン研究所提供)	6 時間
ろう・難聴児の接し方	研究班で開催した池田亜希子先生の講演会(2023 年 3 月)のビデオです。明晴学園で培ったろう乳幼児に合った接し方について学びます。〔日本手話の講演〕	2 時間
デフメンター講演会	研究班で開催したテキサスろう学校でデフメンターとして働く山田茉侑先生の講演会(2025 年 7 月)のビデオです。デフメンターの果たす役割を学びます。〔日本手話の講演〕	2 時間

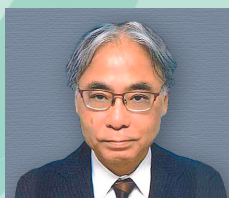
■合宿スケジュール

3/14(土) 📍 9:20 現地集合

	内容	講師等
午前	・イントロダクション ・手話言語学	前川 和美 高嶋 由布子
	・ビデオ分析①	松崎 丈
午後	・ビデオ分析②	
	・子育て支援の基本(総合演習)	伊藤 理絵
	・アイデンティティ ・自己開示	澤田 利江 賀屋 祥子

3/15(日) 📍 16:30 現地解散

	内容	講師等
午前	・ロールモデル ・視覚的コミュニケーション	武田 太一 松崎 丈 澤田 利江
	・ロールプレイ①	阿部 敬信 武田 太一
午後	・ロールプレイ②	
	・絵本読み聞かせ	池田 亜希子



阿部 敬信
(九州産業大学)



池田 亜希子
(私立明晴学園)



伊藤 理絵
(常葉大学)



賀屋 祥子
(東京電機大学)



澤田 利江
(NPOデフNetworkかごしま)



高嶋 由布子
(国立障害者リハビリテーションセンター)



武田 太一
(NPO法人つくし)



前川 和美
(関西学院大学)



松崎 丈
(宮城教育大学)

申し込み 右記フォームよりお申し込みください。

▶ 一次締切：2025/**12/21**(日)

▶ 二次締切：2026/**1/6**(火)

[申込フォーム URL]

<https://forms.gle/tDw1to93hUtG6K6D8>

※応募者多数の場合は応募内容をもとに選考することがあります。

全国からのご応募をお待ちしています。

申込フォーム



主催：厚生労働科学研究費「難聴児の手話療育体制整備に関する研究」

お問合せ：国リハ手話療育班事務局 ☎ sleec@rehab.go.jp
(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)